

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。貴會の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。貴會は2007年に発足してから、ちょうど10年が経過しました。この間、台日関係の発展にのっとり、台湾と貴県との友好親善交流を積極的に促進され、観光誘致など大きな成果を見るに至っております。中川会長をはじめ各位のご尽力に敬意と謝意を表します。本年も引き続き台日交流にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年は8年ぶりに政権交代が行われ台湾史上初の女性総統、蔡英文総統が誕生致しました。蔡総統はこれまでの台日関係を高く評価しておりますが、東南アジア諸国にも目を向け、地域の平和と安定を促進しております。米国「フォーリン・ポリシー」誌が発表した2016年「世界の思想家トップ100」に蔡英文総統が選出されました。これは総統の取り組みが世界に注目され、台湾の自由と民主による前向きな力を象徴するものでございます。これも皆様方から頂いた長年のご支援のおかげであり、今後の台日交流が更に活発化するものと確信しております。

台日両国の往来者数は毎年増加し、昨年は600万人を突破しました。台日関係においては、観光だけではなく、経済、文化、教育など多岐にわたる、姉妹提携や覚書が交わされるなど順調に進んでおります。今年も「台日関係は新たな段階へ進んでいる」とし、これまでの交流を重視した上で、台湾と日本の企業によるASEAN及び南アジア市場の開拓を支援するなど、多面的なパートナー関係を深めたいと願っております。当協会は貴会の皆様と今まで以上に協力を密に行きたいと存じます。

最後に、貴会ますますのご発展と中川会長をはじめ関係各位のご健勝を祈念し、新年の挨拶といたします。



新年のあいさつ
台北駐大阪経済文化辦事處
處長 陳 訓 養

新年明けましておめでとうございます。

2016.4.15

台北駐日経済文化代表処 郭仲熙副代表
台北駐大阪経済文化辦事處 鄭景升副處長
台日文化経済協会 鄭祺耀名誉会長

来県

アルペンルート視察

庄巻の雪壁、9千人満喫

上記来賓の他に駐日代表処の王瑞豊主席課長、大阪弁事処の洪英傑部長、台日文化経済協会の呂昌平秘書長が参加。当協会から広嶋事務局長が随員として、立山黒部貫光(株)永崎泰雄常務の案内で立山駅からアルペンルート視察した。壮大な黒部ダムとまだまだ雪深い室堂など異次元の絶景を堪能され、TKK主催の晩餐会で懇親を深めた。

翌日、開通式に臨み、くす玉割りの後、高さ13mの雪壁の間を散策。暖冬の影響で昨年より6m低かったものの、海外の観光客は雪の壁に触れたりして歓声をあげていた。今年は北陸新幹線開業の影響と海外の観光客増加で昨年より4割も増加したという。晴天の中、壮大な銀世界を満喫した。



▲開通式でくす玉割り

祝

中川会長、台湾政府から台湾の観光振興に寄与したとの理由で観光貢献賞を受賞。2月9日、台北で授与式

富山日台協二ユース

10月7日 中華民國(台湾)建国105年 國慶節祝賀會

恒例の大阪ウエスティンホテルで行われ、西日本各地から親善協会、台議員連盟ほか関係者が集まり盛大に国慶節を祝った。富山県から県観光局長と夏野砺波市長ら数人が出席。当協会から広嶋事務局長が出席した。



11月13日 国際交流フェスティバル

各国約40の関係団体が参加してCIBCビルと富山駅の2会場で開催。当協会は、富山県カンボジア国王親善協会、富山県中国雲南省友好協会と共に富山駅2階での出展となり、8回目になる。協会の活動写真パネルを展示し、台湾観光ガイドブックを配布して台湾と協会のPRにとめた。



交流ひろば

寄稿文 募集中!

日本人の心を伝えた 「台湾製糖の父」新渡戸稲造

事務局長 広嶋 寿雄

後藤新平は1898年、児玉源太郎総統のもとに民政長官として赴任。9年間に鉄道、港湾、下水道等インフラを整備し、台湾近代化の基礎を作った。その間後藤は、台湾農業振興を図るため、日本で最初の農学博士、同郷(富山)の新渡戸稲造を2年がかりで誘い続けた。その頃、新渡戸は母校の札幌農学校で教授していたが体調を崩して休職し、カルフォニアで静養。その間あの有名な「武士道」を英文で書きあげた。新渡戸はどうして「武士道」を書くことになったかという、10年前欧州に留学していた頃、ベルギーの友人から「日本の学校には宗教教育がありますか?」と尋ねられ、なんと答えると宗教なしで、いったいどのようにして子供に道徳を教えているの?と言われて、即答できなかつたとのこと。

新渡戸は、盛岡藩士の息子として自分が育つた環境から、日本の道徳の概念は武士道にありと気付いた。新渡戸は、札幌農学校時代、クラーク博士の影響でキリスト教の洗礼を受けた。妻(アメリカ人)もキリスト教徒であるから、妻にも西洋人にも解かりやすくキリスト教の視点で書きあげた。

その後、新渡戸は後藤の「三顧の礼」に応え、1901年台湾に赴任。

半年かけて台湾全土を視察後、ハワイのサトウキビが台湾に適していることが分かり、その栽培方法を指導した。また、3年の在任中、精力的に各地を回り、製糖工場を立上げ、製糖技術を指導した。その結果、砂糖の生産が飛躍的に伸び、輸出売上の70%を砂糖が占め、台湾は大きく発展した。

現在、高尾駅からMRTで30分の所に当時の製糖工場が「台湾糖業博物館」として残っており、当時を偲ぶことができる。そこには新渡戸稲造が「砂糖之父」として功績が記された銅像がある。また新渡戸は製糖業の指導の傍ら、台湾の若者に「武士道」をもとに人間はいかにして生きるべきかといった日本の道徳(修身)を講義したと伝えられている。

李登輝元総統は「私の人生に一番大きな影響を与えたのは日本時代の教育だ。その頃の稲造の『武士道』や若い時に受けた日本教育を体得できたことを誇りにしているし、感謝している」という。

「台湾近代化の父」後藤新平、「台湾製糖の父」新渡戸稲造そして鳥山頭ダムを建設した八田與一技師らは、今もなお、慕われ、尊敬されている。日本人としても誇りである。

新渡戸稲造略歴(1862~1933)

1906年台湾退任後東京帝大教授兼任第一高等学校校長、13年拓殖大学監、東京女子大学校長一貫して青少年の教育にあたった。20年国際連盟事務次長就任、人種差別撤廃等に尽力したが叶わず7年で退任。



年頭のあいさつ
富山県日台親善協会
会長 中川 忠昭

明けましておめでとうございます。會員の皆様には、お健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年、台湾の総統選挙があり、民進党の蔡英文氏が女性として初めての総統に就任され政治状況が一変しましたが、当協会としては、これまでと同様に引き続き民間交流を二層進めたいと考えています。特に、日台関係は自然災害が発生したときにはお互いが助け合うといった素晴らしい友好関係、絆ができており、さらに深化させられる友好関係に尽力したいと考えています。

また、昨年は当協会設立10年目を迎えた節目の年でありました。これまで支えていただきました會員、関係団体に心から感謝とお礼を申し上げます。第10回記念総会では台湾は台湾であるとの認識から「日華」から「日台」に協会の名称を変え、新たな気持ちでスタートすることを誓いました。

日台間の相互往来者数は、昨年は約600万人と過去最高と毎年増加しており、大変喜ばしく思っております。本県でも立山アルペンルートを訪れる台湾人は13万8700人と過去最高となり、大変うれしく思っておりますが、富山から台湾を訪れる人が少ないのが課題であります。特に、富山台北間の定期便利用者が4対1と圧倒的に台湾人が多く日本人が少ないことからわかりやすい。

そこで、昨年、富山から台湾へ訪れる人を増やすために台湾をPRするTV番組制作、イベントを行いました。今後とも會員の皆様には仲間を誘って、あるいは企業との研修、厚生事業として積極的に富山台北便を利用していただき台湾を訪れていただきたいと思っております。

今年も両国の一層の交流促進に貢献できるよう各界各層に働きかけることや事業に取組みますので、會員の増強も含め、會員各位のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、會員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

医薬品容器・医療用具の総合メーカー 医薬品(液剤)製造



代表取締役会長 高田 眞 代表取締役社長 高田順一
URL <http://www.hansin.co.jp/>

本社 〒536-0017 大阪市城東区新喜多東1-4-12
TEL(06)6967-1771(代)

富山本社工場 〒939-8183 富山市小中163番地
TEL(076)429-1865(代)

大沢野工場 〒939-2243 富山市中大久保企業団地
TEL(076)468-9119(代)

支店/工場 大阪・東京・滋賀・山形・岡山・茨城・大沢野

阪神容器株式会社
阪神化成工業株式会社
ファーマパック株式会社



▲賑わう物産コーナー

本場のマンゴ、スイーツを堪能
物産コーナーのトース、道の駅福光、李さんの名物屋台の台湾物産販売店では、マンゴー、飲茶、唐揚など販売、本場の味を楽しんでいた。ほかにチャイナエアライン、ニュージャパントラベルの航空会社や旅行会社が出展し、台湾の魅力、



▲当協会ブース前で

この事業は、台湾定期便の利用促進を図るため、当協会10周年記念事業として富山テレビ後援で企画され、富山県日台親善協会と名称を変えて初めて開催。中央ステーションの大型スクリーンでは、富山テレビで放映された「さあ、台湾へ行こう！」という番組が映し出され、10時から女優の内田もも香さんのトークショーが行われた。この番組は、内田さんが高雄・台南を中心に観光地を案内し、多彩なグルメと人情あふれる人々取材したもので、これを見ながら取材時のエピソードが話された。午後から、富山グラウジーズの呉屋選手と城宝選手が来場



▲呉屋選手(左)と城宝選手のサイン会



▲グラウジーズ選手とのトークショー

台湾の見どころ、味どころ、定期便の利便性を紹介

し、トークショー、グラウジーズにちなんだクイズ、両選手のサイン会が行われ、チビっ子ファンも大勢押しかけ盛り上がった。その後、台湾クイズ大会が行われ、中川会長がクイズを出し、それに参加した方に台湾の名産品をプレゼントした。

定期便増便による利便性を紹介した。当協会ブースでも、招興酒や台湾のお菓子などの販売と台湾観光ガイドブックを配り、台湾のPRに努めた。当日、買い物客も来場し、終日賑わった。

中川会長が「中国が東シナ海、南シナ海に進出を続けている情勢を踏まえ、台湾との絆をより強固にすることが大切である。そのためには経済面、教育文化面で人と人の交流を促進し、ウインウインの関係構築することが必要だ」とあいさつ。次に石井隆一知事、大野久芳県議会議長、郭仲熙(かくちゆう)うき)台北駐日経済文化代表処副代表、田畑裕明衆議院議員、野上浩太郎参議院議員、鄭祺耀(ていきよう)台日文化経済協会



▲記念総会で挨拶する石井知事

「県日台親善協会」に名称変更を機にさらに絆を深めよう

◆77名が参加して第10回記念総会開催

名譽会長から祝辞を頂いた。その後総会の議事に入り、全員一致で可決承認された。

引き続き、第二部記念講演会が開かれ、酒井亨金沢学院大学准教授が「今後の日台関係」(民進黨政権奪還を受けて北陸・富山は何をすべきか)と題してスライドを使って講演した。「台湾総統選で民進黨の蔡英文氏が当選したことで台湾との関係がより緊密になる」と説明され「台湾へのPRにはアルペンルートは一番インパクトがあり、有効だ」と話された。



▲台湾からの来賓におわらが披露された



▲酒井准教授による記念講演



▲鄭名誉会長を囲んで

引続き、第三部記念祝賀会に移り、夏野修砺波市長、舟橋貴之立山町長らが挨拶の後、郭副代表、鄭景升(ていけいしよう)台北駐大阪経済文化弁事処副処長、鄭名誉会長に記念品が渡され、相互の親睦を深めた。余興では富山県の民謡と踊りが披露され、祝賀会を盛り上げた。



▲記念品の交換

これからは、おなか改善水。毎日続けて「お通じ改善」
ビフィズ菌を増やして腸内環境を改善しお通じを良好にします。

GOSHU 特定保健用食品 キレアウォーター

kirea water

北アルプスの天然水 + 富山の海洋深層水 + 高純度乳酸オリゴ糖

五洲薬品株式会社
本社/〒939-8650 富山市花園町1丁目1番5号
◎詳しい情報は下記のURLまで www.goshu.co.jp
お客様相談室 ☎0120-333058

永年培った技とおもてなしを
富山に根差しこれからも

GH ホテルグランテラス富山
Hotel Grand Terrace Toyama
(旧 名鉄トヤマホテル)

〒930-0004 富山市桜橋通り 2-28
TEL076-431-2211
FAX076-441-0867